

OpenOffice.org データソース機能 の可能性

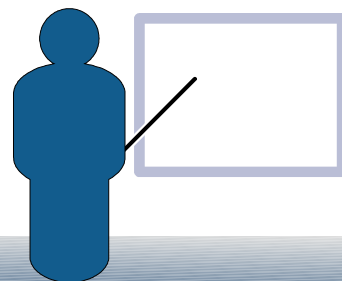
00o だけで Microsoft Office + Access に挑戦！

OpenOffice.org 日本ユーザー会

鎌滝雅久

kamataki@m1.people.or.jp

<http://www.st.rim.or.jp/~kamataki/knoppix/>

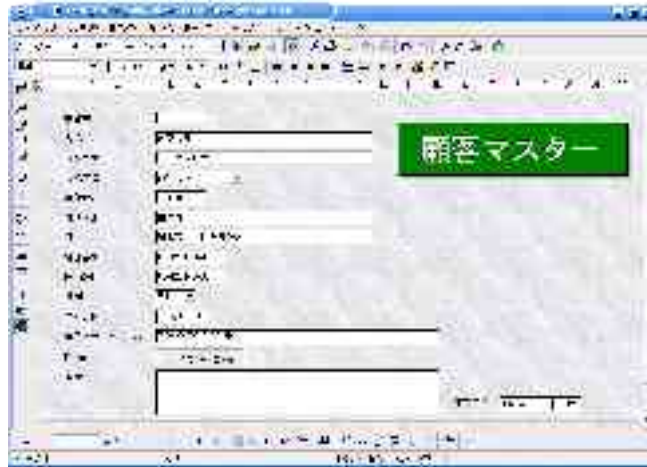


Access のようなデータベースはないの？

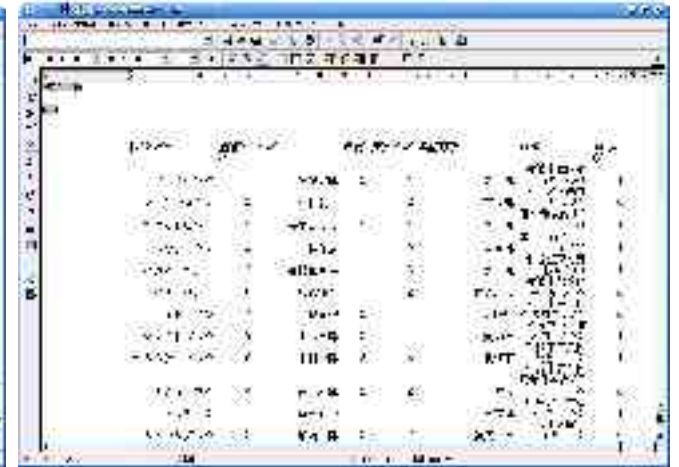
- 答えは「あります」
 - 00o は下記の「なんちゃって Access」の機能を持っています
 - テーブルの作成とデータ操作が可能
 - クエリでデータの抽出、関連付けが可能
 - 入力フロントエンドになるフォームの作成が可能
 - 宛名ラベル、レポートなどの印刷機能



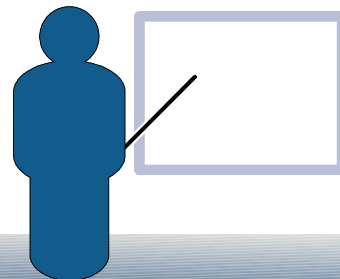
▲ データソース画面を利用した差し込み印刷



▲ フォームを利用してデータ入力できる

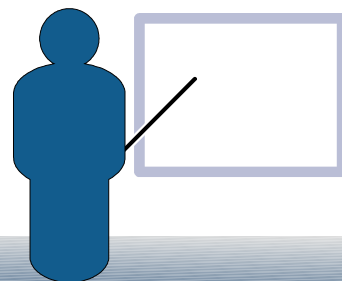


▲ オートパイロットによるレポートの作成



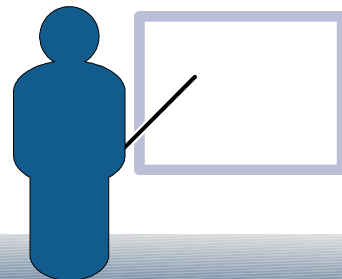
当ハンズオンセミナーの予定

- セミナーの進行予定
 - 00o のデータベース機能の概要
 - データベースの登録
 - テーブル作成
 - データベースの操作（データ入力）
 - 帳票作成（宛名ラベル）
 - フォーム、レポート、クエリの作成（自習の課題として説明のみ）
 - 2.0 で登場する OpenOffice.org Base の紹介



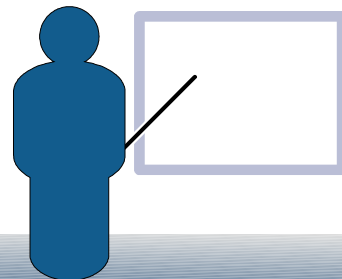
00o のデータベース機能の概要

- 00o のデータベース機能
 - データソース機能
 - データベース登録などの管理
 - データベースの登録
 - テーブル、クエリの作成
 - データ入力などのデータベースの操作
 - データのコンバート（同じデータベース、異なるデータベースともに可能）
 - オートパイロット
 - フォーム、レポートの自動生成
- 00o のデータベース機能を学ぶためには
 - Access、MySQL、PostgreSQL など DB の操作や経験
 - Access の解説本
例：「はじめての Access 2003 基本編 Windows XP 版」（秀和システム）
※ 本資料の入力内容は同書の公開されているデータを利用しました。



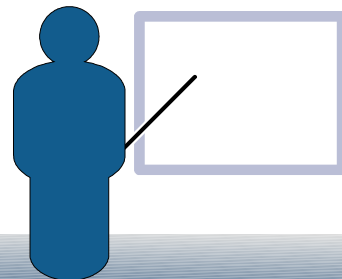
OOo で利用できるデータベース

- すぐに利用できるデータベース
 - アドレス帳 (Netscape/Mozilla/LDAP 形式のアドレス帳)
 - dBASE
 - 表計算ドキュメント (Calc/Microsoft Excel)
 - 書式の定まったテキストファイル (CSV 形式など)
- JDBC/ODBC/ADO などのドライバ経由で利用できる主なデータベース
 - Access
 - MySQL
 - PostgreSQL
 - Firebird/InterBase
 - Oracle



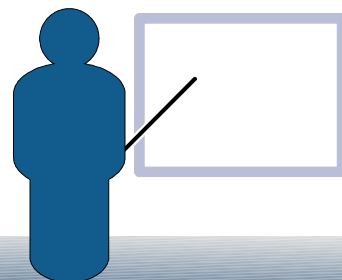
セミナーで利用するデータベース

- 本セミナーでは dBASE を利用
 - dBASE の利点
 - OpenOffice.org の標準データベース形式（蔵書管理データベースで利用）
 - 文字コード「システム」で日本語の扱いが可能
 - OpenOffice.org でテーブル作成が可能
 - データの追加・更新が可能
 - 1テーブル1ファイル
 - OSの共有機能を利用すれば、複数人での管理も可能
 - dBASE の欠点
 - 文字コードの問題で異なる OS 間で互換性がない
 - フィールド名の長さに制限がある（半角 10 文字まで）
 - フィールドで利用できるデータ型の種類が少ない
 - クエリでも関連付けなどが利用できない



ステップ1 ～データベースの登録

- 「データソースの管理」ダイアログの呼び出し
 - [ツール]メニュー→[データソース]
- データベースの登録
 - [新しいデータソース] ボタンをクリック
 - 全般タブで基本設定
 - 名前欄は任意の名前 例：dBASE
 - データベースの種類：dBase
 - データソース URL 欄は [...] ボタンを利用 例：file:///home/knoppix/dbase
 - ※ 受講者の方は file:///home/knoppix/tmp を選んでください。



ステップ2～テーブルの新規作成1

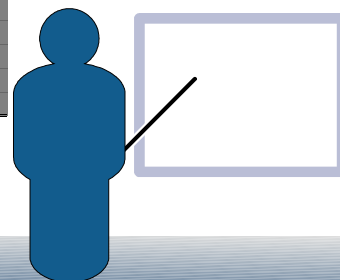
- テーブル作成
 - テーブルタブで設定
 - [新しいテーブルデザイン] ボタンをクリック



- テーブルデザイン
 - 下記の内容でテーブルを作成してください

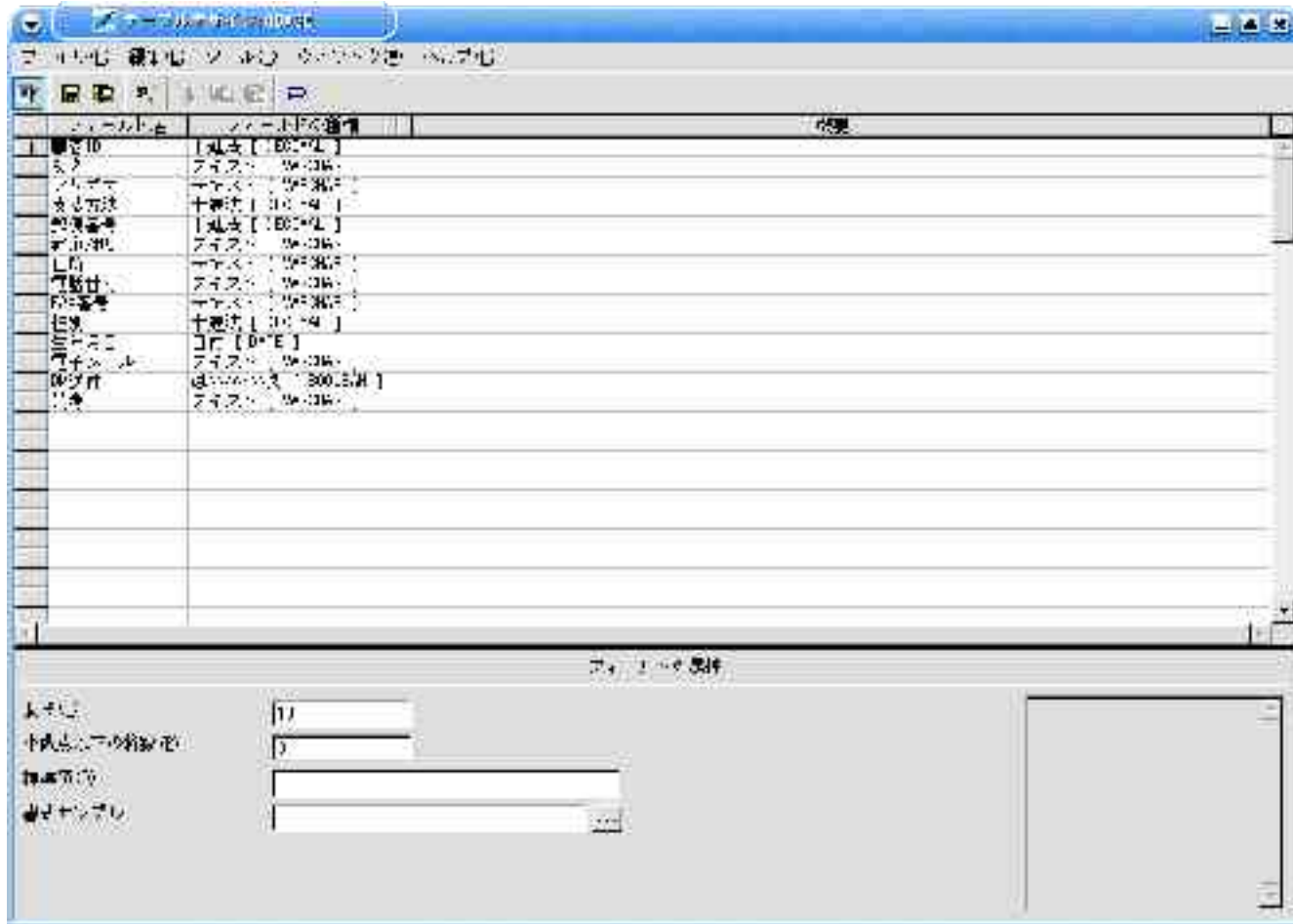
フィールド名	データ型		
	Access	dBASE	MySQL(参考)
顧客ID *	オートナンバー(主キー)	十進法	Integer [INT](プライマリキー)
氏名 *	テキスト	テキスト	テキスト [VARCHAR]
フリガナ	テキスト	テキスト	テキスト [VARCHAR]
支払方法	数値	十進法	十進法 [DECIMAL]
郵便番号 *	テキスト	十進法	テキスト [VARCHAR]
都道府県	テキスト	テキスト	テキスト [VARCHAR]
住所 *	テキスト	テキスト	テキスト [VARCHAR]
電話番号	テキスト	テキスト	テキスト [VARCHAR]
FAX番号	テキスト	テキスト	テキスト [VARCHAR]
性別	数値	十進法	十進法 [DECIMAL]
生年月日	日付/時刻	日付	日付 [DATE]
電子メールアドレス	ハイパーリンク	テキスト	テキスト [VARCHAR]
DM発送	Yes/No	はい/いいえ	はい/いいえ [BIT]
備考	メモ	テキスト	メモ [LONG VARCHAR]

※受講者の方は上記*部分を入力してください。

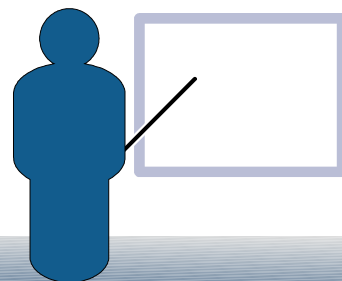


ステップ3～テーブルの新規作成2

- 完成したテーブルデザイン
「Kokuyaku」という名前で保存してください

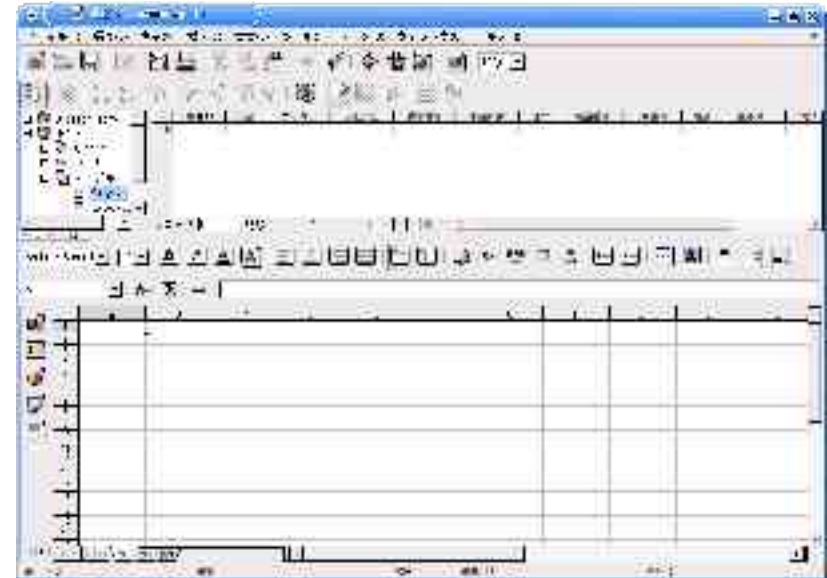


※dBASE でフィールド名に日本語を使用する際、全角5文字以下にとどめてください。なお、英数字入力時は11字以降は入力できないようになっています。



ステップ4～データソースの利用方法

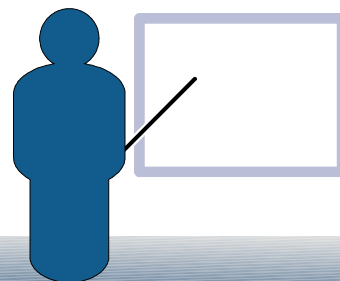
- Writer、Calcからの参照とデータ入力
 - 標準ツールバーの「データソース」ボタンをクリック
 - データソース画面でデータの入力、修正が可能



- フィールドの書式指定

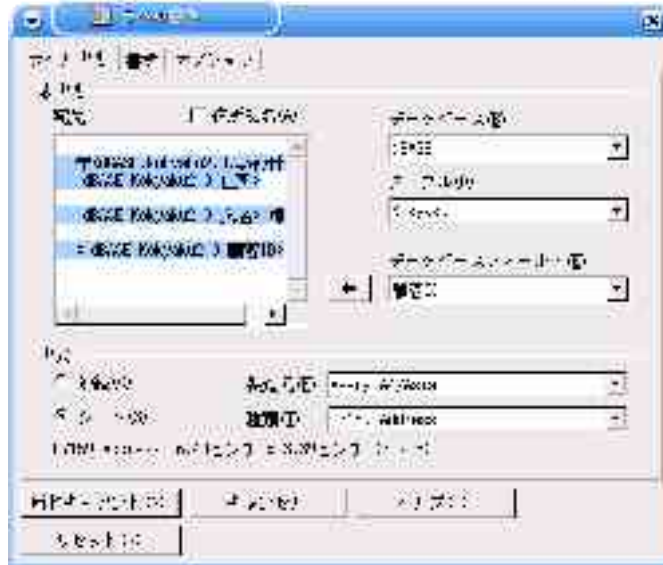


※フィールドの書式を"000-0000"と設定すると、"1234567"と入力すれば自動的に郵便番号の書式で表示されます。



ステップ5～宛名ラベルの作成1

- 宛名ラベルは [ラベル書き] メニューを利用
 - [ファイル]メニューから [新規作成]→[ラベル書き]
 - ラベル書きダイアログで設定



データベース： dBASE

テーブル： Kokuyaku

データベースフィールドを [←] ボタンを使って宛先部分を作成

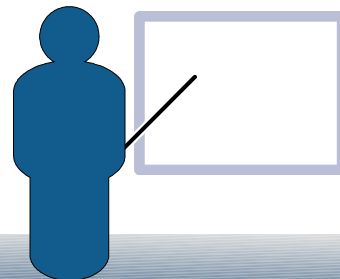
製造元： Avery A4/Asia

種類： L7159 Address

※ 日本ユーザー会では日本メーカーのラベルデータを収録した追加ツール (ER/00o addons) を配布しています。

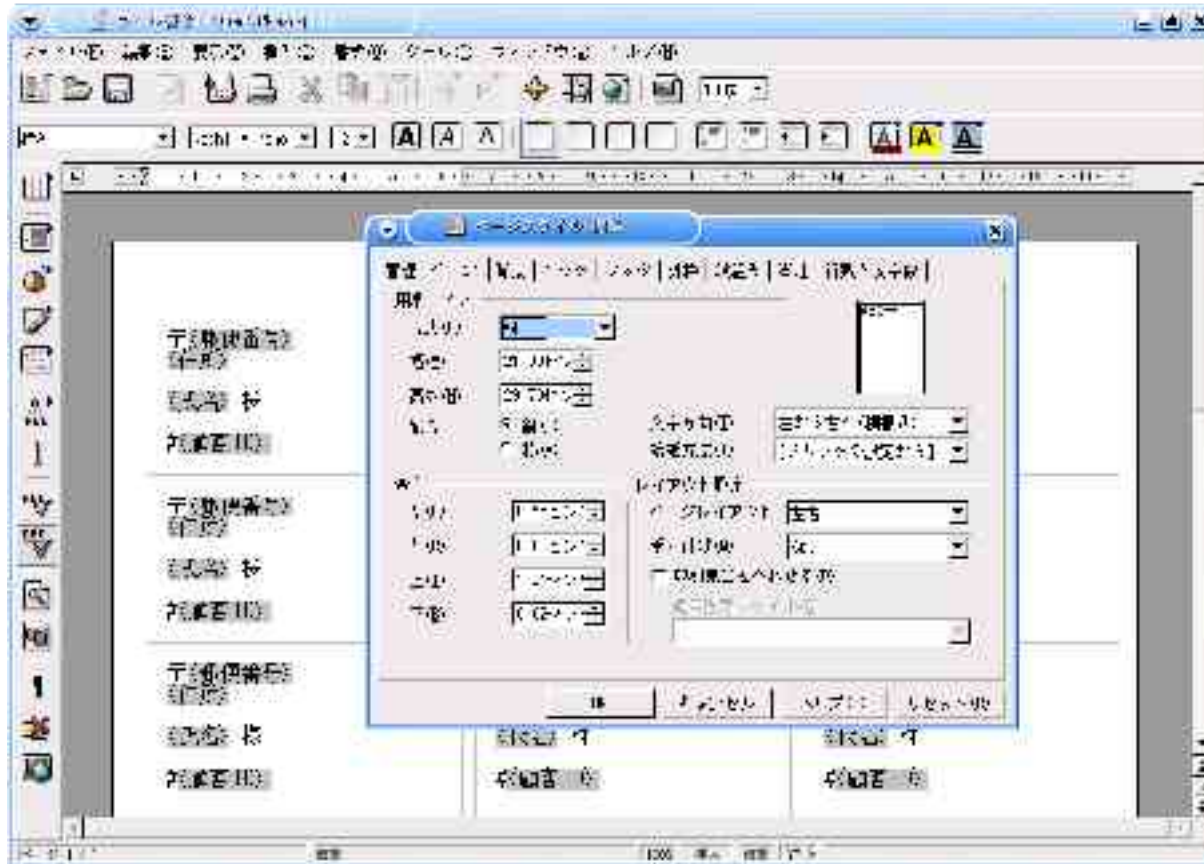
<http://ja.openoffice.org/1.1.2/download/#addons>

- [新規ドキュメント] ボタンをクリック

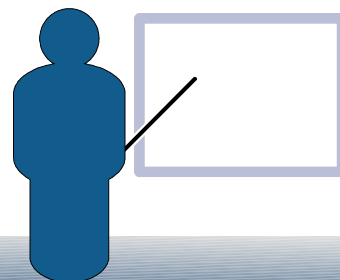


ステップ6～宛名ラベルの作成2

- 宛名ラベルテンプレートの書式設定と保存
 - [書式]メニューから[ページ]書式を「A4」に設定

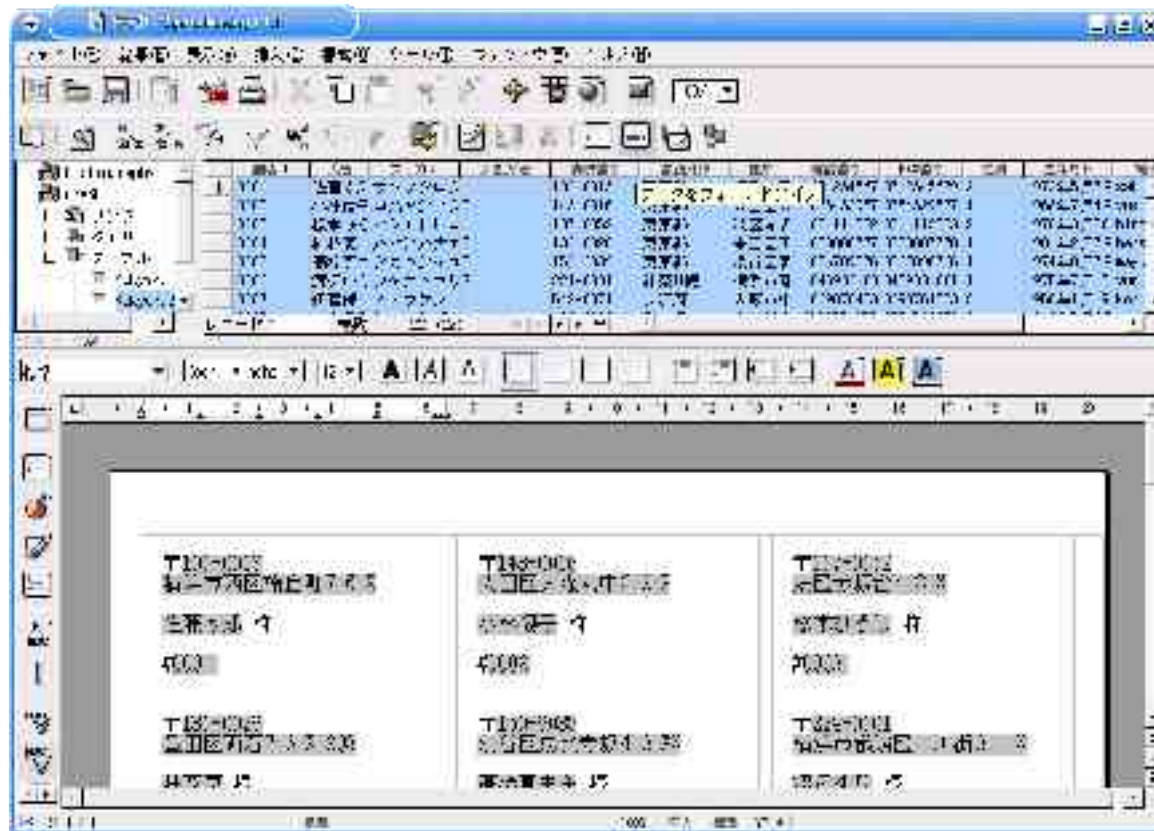


- [ファイル]メニューから[名前を付けて保存]
~/openoffice/1.1.1/user/template/label.stw という名前で保存

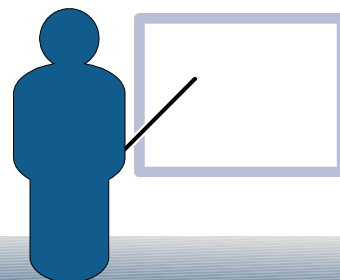


ステップ7～宛名ラベルの印刷1

- 宛名ラベルテンプレートの呼び出しから印刷
 - [ファイル]メニューから[新規作成]→[テンプレートとドキュメント]
 - タイトル欄で選択し、[開く]ボタンをクリック
 - 標準ツールバーの[データソース]ボタンをクリック

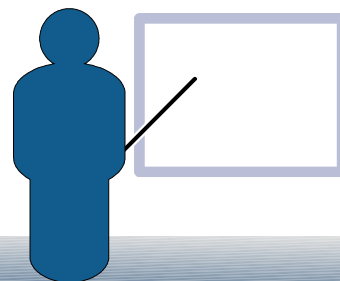
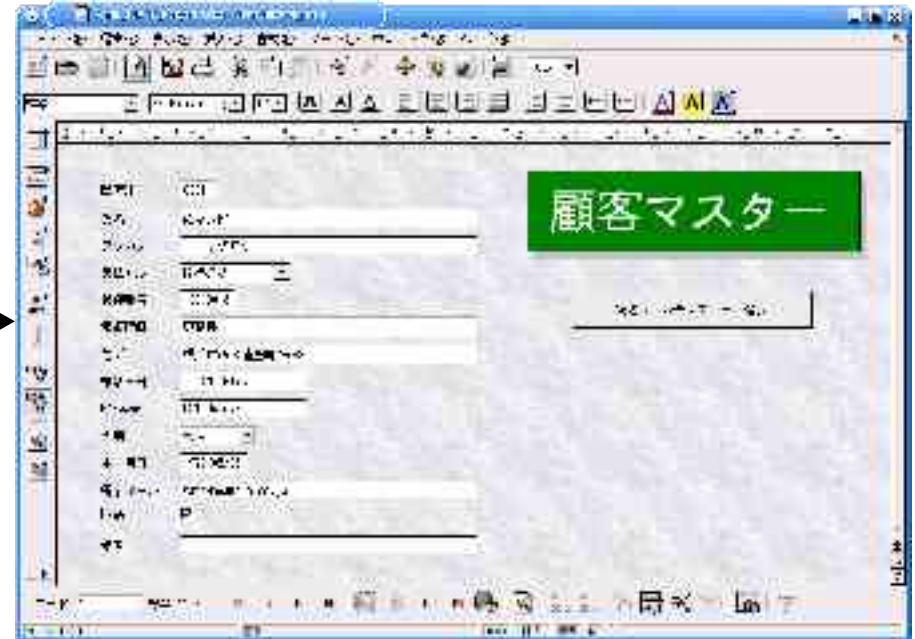
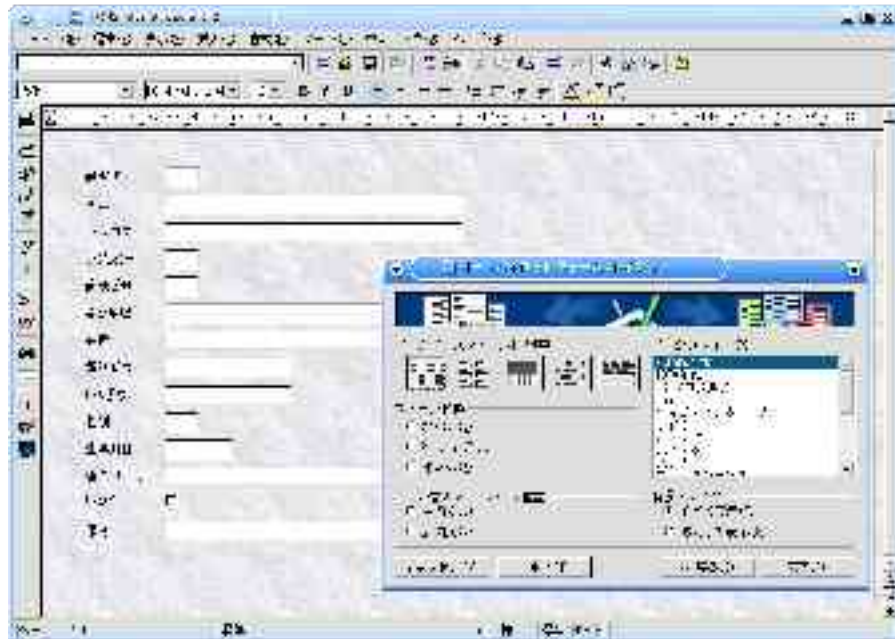


- オブジェクトバーの[差し込み印刷]ボタンをクリック
※受講者の方は[データをフィールドに挿入]ボタンをクリックしてください。



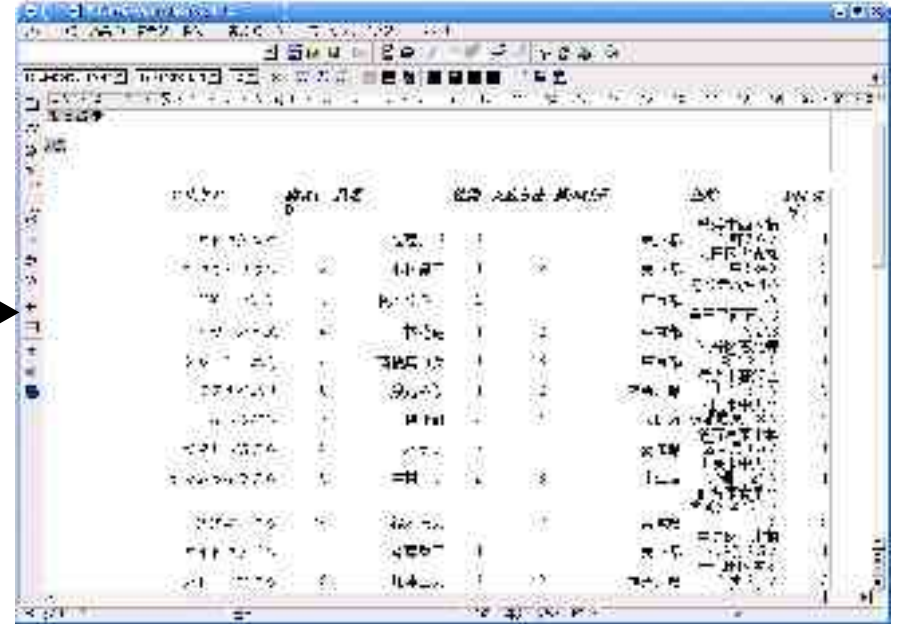
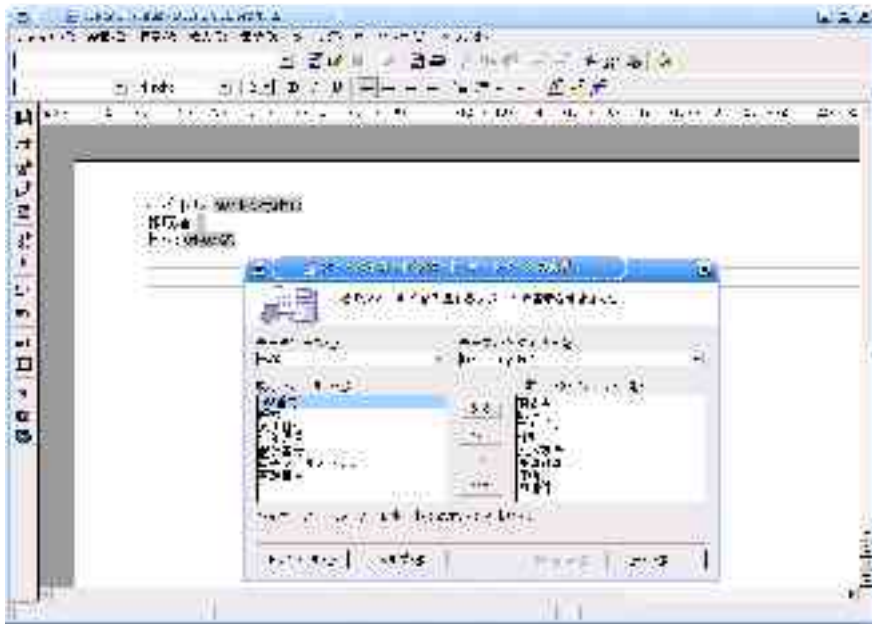
各自の課題1～フォームの作成

- フォーム（単票形式の入力フロントエンド）の作成
 - [ファイル]メニューから[オートパイロット]→[フォーム]
ウィザード形式のダイアログで設定を行えば簡単に作成できる（下図左）
 - Writerのフォーム編集機能で修正（下図右）
マクロを実行できるボタンも作成可能

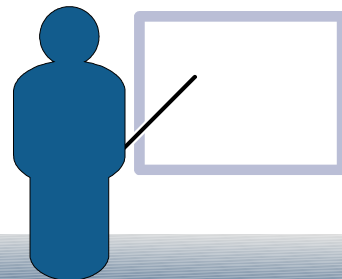


各自の課題2～レポートの作成

- レポート（帳票）の作成
 - [ファイル]メニューから[オートパイロット]→[レポート]
ウィザード形式のダイアログで設定を行えば簡単に作成できる
(画面はMySQLのデータベースより)

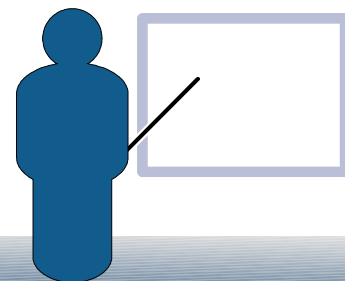
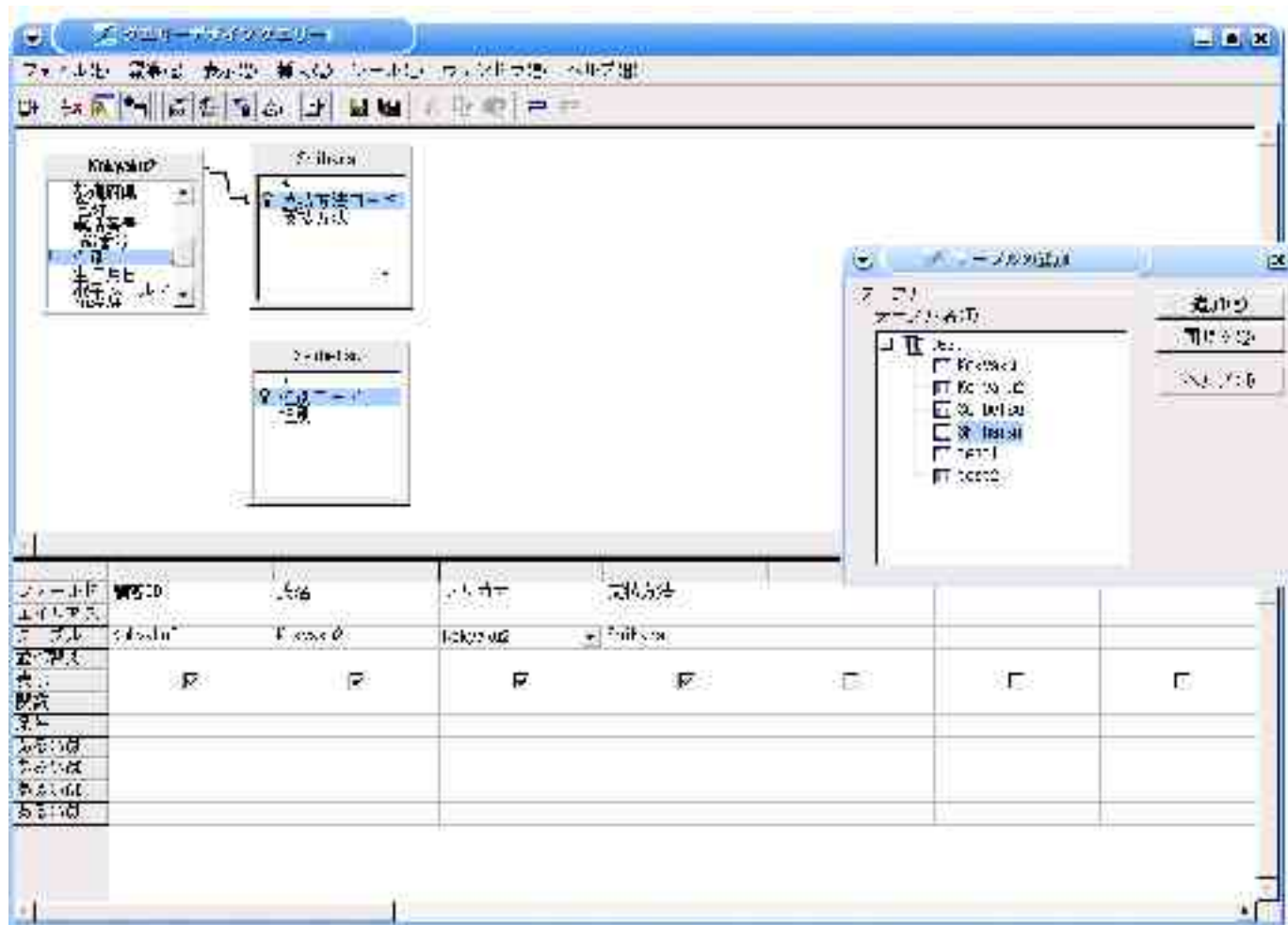


※KNOPPIXでMySQLを利用する方法は、「今すぐ使えるLinux KNOPPIXコンプリートガイド」(自著)にも書きましたので、参考にしてください。



各自の課題 3～クエリをデザインする

- クエリ（データの抽出や関連付け）のデザイン
 - データソースの管理ダイアログの [クエリー] タブで設定
 - ※関連付けは dBASE など利用できないデータベースもある（画面は MySQL のデータベースより）

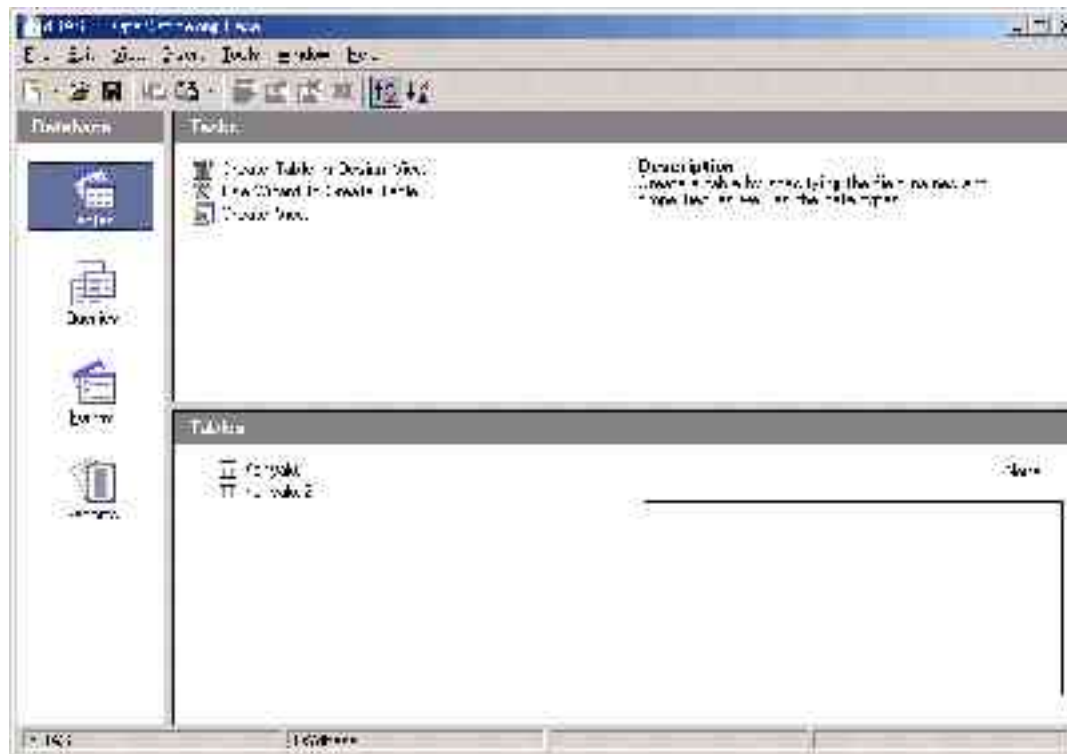


2.0 ではデータベース機能に大変化

- OpenOffice.org Base の登場

- 概要

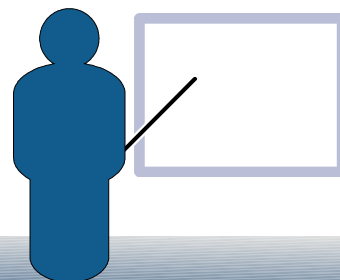
- スタンドアロンなデータベースアプリケーション
 - テーブルやクエリのデザイン、フォーム、レポートの作成を1画面にまとめる
 - 上記は1.1系のデータソース、オートパイロットをスピニアウトしたもの



▲1.9m51 の OpenOffice.org Base の画面

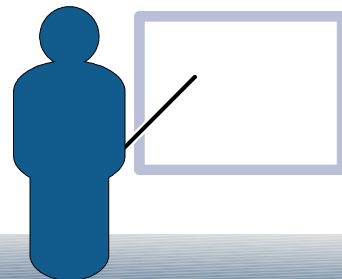
- 問題点

- 1.1系のフォームとの互換性は？
 - データベースどうしやWriter、Calcとのデータ変換ができない？



まとめ

- 本日のセミナー内容
 - 00oのデータベース機能を使って「なんちゃってAccess」を実現
 - フォーム、レポート、クエリはご自宅、職場で実践してみてください
- なんちゃってAccessで実現できるもの
 - 顧客管理、会計処理などの業務アプリケーション
 - 住所録、季節の挨拶状（年賀状/暑中見舞い）などのパーソナルツール
- 本日のセミナーに関する質問や感想



備考

- 関連するセミナー /BOF

- 5A-1 セミナー「飛躍的な進化を遂げた PostgreSQL 8.0」(13:00-13:50)
- 5A-3 BOF 「MySQL 座談会」(15:00-15:50)
- 7A-2 BOF 「OpenOffice.org2.0 のリリースに向けて何が出来るか」(14:00-14:50)
- 7A-3 BOF 「KNOPPIX のこれから」(15:00-15:50)

- 参考資料

- 「はじめての Access 2003 基本編 Windows XP 版」(秀和システム)
- 「OpenOffice.org FAQ for Linux Users」(IDG ジャパン)
- 「OpenOffice.org オフィシャルユーザーズガイド」(毎日コミュニケーションズ)
- 「今すぐ使える Linux KNOPPIX コンプリートガイド」(毎日コミュニケーションズ)
- 「FreeBSD ユーザに贈る OpenOffice.org 徹底活用マニュアル」(中田真秀著 / 「FreeBSD Expert 2004」所収 / 技術評論社)
- 修正済み本資料 (下記 URL で公開)
<http://219.109.86.233/pukiwiki/pukiwiki.php?OpenOffice.org>

